

# まちの話題



## 食品衛生表彰



軽食・喫茶ベリーハウス（小木原）が、食品衛生の管理や整備を徹底している優良施設として、県知事表彰を受けました。

村中裕子さんは「ブルーベリー観光農園に隣接する場所で、鹿児島島の北海道といわれる伊佐ならではの食事を提供しています。コロナ禍で営業を休止していますが、身に余る賞をいただいたので、みなさまに喜んでいただけるように今後も頑張ります」と話しました。

## 河川敷清掃ボランティア



9/5

伊佐市内の郵便局長とそのご家族 14 人が、菱刈カヌー競技場周辺の河川の草刈りやごみ拾いなどの清掃ボランティアを行いました。

湯之尾郵便局の下境田徳王局長は「いつもお世話になっている地域を応援したいと思い企画しました。国体会場でもある菱刈カヌー競技場をきれいにできてよかったです」と話しました。

## みんなを笑顔に！サプライズ花火

大口・菱刈でサプライズ花火がありました。チーム伊佐会のみなさんが、より多くの人に観てもらいたいと2会場で75発ずつを同時刻に打ち上げ、夜空を彩りました。



8/29



菱刈会場

チーム伊佐会代表の野添征裕さんは「コロナ禍で大変な状況ですが、子どもたちをはじめとして伊佐のみなさんを笑顔にしたいとの思いで企画しました。予想以上の反響があり、喜んでもらえてよかったです」と話しました。

花火の協賛金のうち残った金額は、豪雨災害の義援金として市に寄附されました。

## コロナに負けず、勉強がんばってね！



横山良一さん・向原英作さん・向原一信さん・神菌剛太さんが伊佐市の小中学校にサーキュレーター16台を寄贈しました。

神菌さんは「特別定額給付金を伊佐の子どものために使えないか、有志で話し合いました。教室の換気をよくして、安心して勉強を頑張ってもらえたら」と話しました。

## 伊佐に新しい特別支援学校を

9/5



「伊佐市に新しい特別支援学校をつくる会事務局」のみなさんが、ニシムタとタイヨーの入口で、県知事に特別支援学校建設を要望する署名活動を行いました。

現在、特別支援学校に通う市内の児童・生徒は、出水養護学校まで往復約2時間かけて通学しており、教育環境の整備が求められています。

同局副代表の築瀬桃子さんは「お忙しい中、多くの方々に署名していただいております。地域のみなさんにご理解・ご協力をいただきながら、学校を誘致する活動を続けていきます」と話しました。

## 行政相談ってなんだろう？

9/12



南永小学校で行政相談に関する授業がありました。

鹿児島行政相談センターの原正幸さんが「行政の仕組み」を説明した後、伊佐市の行政相談員を務める向江知恵子さん・小椎八重猛さんが、実際に相談を受けた身近な困りごととその改善例を紹介しました。

山下友希さん（6年生）は「社会の授業で勉強したことを教えていただき、すごくわかりやすかったです。僕も相談してみようかなと思いました」と話し、通学路にある見通しの悪い道路についてみんなで話し合いました。

10月20日は行政相談所を開設します。詳しくは、19ページをご覧ください。

## 湯之尾神舞の伝承に貢献



湯之尾神舞保存会に所属している湯之尾小学校の児童7人が、県教育委員会から表彰され「かごしま民俗芸能活動奨励賞」が贈られました。

地域の民俗芸能活動に積極的に取り組み、郷土芸能の伝承に貢献していることが高く評価されました。

今年の湯之尾神舞は、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため中止が決定しています。